

事業所名 **カップケーキいちかわおおの**

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 12名 回収数 10名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	3				・支援のためスペースを確保できるよう、工夫してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9			1		・法令で定められた基準を満たしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10					・引き続き本人に適した環境で支援を提供できるよう、工夫してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9		1		・壁紙の破れ等気になる	・早急に修復いたします。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9			1		・今後も関係機関との情報共有を行ってまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9			1		・HPに公開している支援プログラムに沿って、個別支援計画を作成し、支援を行っています。支援プログラムと提供する支援内容が連動する構成としています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					・保護者様への聞き取りや、アセスメントを行い、ニーズや課題を客観的に分析したうえで作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					・全ての項目において、こども一人ひとりに合わせた支援内容を設定しています。また、具体的な支援内容を設定すると共に、特に本人支援の支援内容については「支援の提供上のポイント」をより個別的かつ専門的な視点で設定しています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					・日々の支援記録、モニタリングは、個別支援計画の各目標ごとに項目を分けて作成しています。これにより、日々、計画に沿った支援が行われているか、計画に対してどのような成果が得られているかを常に評価する仕組みを整えています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10					・ねらいに基づき、活動プログラムに段階を設け、変化をつけるように工夫しています。同じテーマを継続することで、初めてのことが苦手なこどもも安心して挑戦し、成功体験を積めるように配慮しています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5		3	2		・お子さんの特性や状態などを勘案して、必要時には他施設との交流や活動を検討したいと考えています。
保護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					・HPに記載しており、利用契約時に説明を行っています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					・年に2回、面談を行い、個別支援計画を示しながら、支援内容の説明を行っています。

者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1	1	・お楽しみ会の他にもいろいろな会に参加して子供通しの付き合い方などみれたらうれしい ・保護者の方々ともっと話したい ・夏祭りやお楽しみ会など年に数回行われている	・家族支援の勉強会など行っているイベントなどのお知らせなどを配布いたします。 ・イベントを増やしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思えますか。	9		1		・HUGの活用、電話や面談での対応を随時行い、共通理解を図っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				・引き続き、定期的な面談(年2回)の実施、情報提供、適宜の連絡等を行います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	9	1			・月1回の会議や振り返りを通じて、共感的な支援の心構えや具体的な方法について、職員間で共有し、振り返り、考える機会を設けています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1	1	・同じ障害を持つ親同士、いろいろな悩みを互いに共感したり、困っている対応や良いアドバイス・提案等父母会などあったら、もっと心強い。	・保護者同士の連携支援及び兄弟同士での交流については、保護者からの要望に応じて、検討していきたいと考えています。 ・夏祭りなど参加できる機会を増やします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10				・相談等を受けた際は、直ちに管理者に報告し、対応について全職員が共通認識を持つよう朝礼等を通じて共有しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	9	1			・送迎時、HUG、電話などの情報伝達手段があり、連絡等を受けた際は、内容を記録して共有し、遺漏なく対応できるよう体制を整えています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	1			・活動概要及び支援プログラム、自己評価結果は、ホームページにて公開しています。 ・インスタグラムやブログもあります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	10				・個人情報口外・持ち出し禁止、資料は鍵付き書庫に保管しています。職員は秘密保持誓約を結び、情報漏洩の防止策を講じています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10				・各マニュアルを策定・周知し、職員への必要な訓練を行っています。 ・HPにも公開しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10				・非常災害(地震・火災・風水害)に備えた避難訓練(各3ヶ月に1回以上)と意識啓発を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	10				・安全計画を策定・周知し、職員への意識啓発を行っています。所内外の安全管理については、ヒヤリハット報告等を活用し、要因を分析(人的・物的・環境的・管理的要因)し、事故を未然に防ぐための対策を講じることで、安全な支援環境を整えています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	10				・事故等が発生した際は、速やかに連絡を行い、状況説明を行うようにしています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10				・今後も安心感をもって通えるように、こども一人ひとりがあるがままに受容し、心に寄り添った温かい支援を提供していきたいと考えています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10			・毎回楽しかったと言っている ・楽しんでいる	・楽しみに通えるように、こども同士の人間関係や職員の関わりなどにも配慮し、事業所として、より好ましい場を作っていきたいと考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				・引き続き、安心・安全な環境設定と、専門的な支援、心の通い合う温かい支援の向上を図り、より質の高い支援を提供していきたいと考えています。